

指定管理者による管理運営の実施状況報告

- 1 施設名：福岡県建設技術情報センター
- 2 指定管理者名：公益財団法人福岡県建設技術情報センター
- 3 指定期間：平成28年4月1日から令和3年3月31日まで
- 4 施設設置目的：建設資材の試験及び研究並びに建設技術の開発及び普及を行い、もって良質な社会資本の維持及び充実に寄与する
- 5 管理運営についての点検結果（平成30年4月1日～平成31年3月31日）
 - (1) 点検方法：事業報告書、現地確認、ヒアリング、指定管理者のホームページにより、指定管理者による管理運営の実施状況の点検を行った。
 - (2) 点検結果：別添のとおり

①管理運営状況総括表

大項目	事業計画（取り組みや改善の内容等）	管理運営の概要
①公共性（公益性）の確保	<ul style="list-style-type: none"> ・公共工事等の品質の保証、施工された構造物の耐久性、安全性の確保を図るため、各種建設材料の試験を実施し、品質を証明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県の試験機関として、建設材料の品質確保のため、アスファルト、コンクリート、土質等の建設材料試験を適切に実施し、品質を証明している。 ・建設材料試験に関する技術習得のために必要な講習を職員に受講させている。
②施設利用及びサービス向上	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用促進と利用者の利便性の向上を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の利用促進のため、ホームページへの掲載やパンフレットの配布による情報発信を行っている。 ・利用者に対しアンケート調査を行い、意見等の把握に努めている。 ・建設材料試験のうち、コンクリート試験及び土質試験については、試験結果速報値を試験日当日にホームページに掲載している。
③経営（収支）改善	<ul style="list-style-type: none"> ・試験手数料及び施設使用料の収入の確保に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・試験手数料及び施設使用料の安定した収入を確保し、遅滞なく県に納入している。 <p>試験手数料収入 178,900千円 (32,411件) 施設使用料収入 372千円 (91件)</p>
④職員確保方策及び健全な財政基盤	<ul style="list-style-type: none"> ・建設材料試験を適切に行うため、専門技術者の確保を図る。 ・健全な経営を行い、基本財産は安全な定期預金で運用する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・熟練した専門技術者を継続的に確保している。 ・健全な経営に努めながら、基本財産は、安全な定期預金により運用している。
⑤施設管理上の個別事項	<ul style="list-style-type: none"> ・福岡県個人情報保護条例等に基づき、個人情報の適切な管理を行う。 ・緊急時は適切な対応を行い、施設の安全管理に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の保護に関する法律、福岡県個人情報保護条例等に基づき、個人情報の適切な管理を行っている。 ・消防計画の作成及び地震や火災時の情報連絡体制を整備し、職員への周知徹底を確実にしている。 ・損害賠償責任保険に加入している。

②点検結果

<input type="checkbox"/> A+ （提案内容を上回った） <input type="checkbox"/> A （提案内容をやや上回った） <input checked="" type="checkbox"/> B （概ね提案内容どおり） <input type="checkbox"/> C （提案内容をやや下回った） <input type="checkbox"/> D （提案内容を下回った）	<p>【総合コメント】</p> <p>建設材料試験事業について、専門技術者を確保し、県の技術管理基準に定める各種建設材料の品質を証明するための試験を適切に実施し、平成30年度も安定した収入を確保した。 また、試験手数料及び施設使用料の徴収等についても適正な事務処理を行っており、施設の安全管理にも努めている。</p>
--	--